

## 議決事項

### 第1号議案 令和2年度事業報告及び収支決算の承認について

#### I 概 況

令和2年度は、主要農作物種子法廃止後に制定された「岩手県稲、麦類及び大豆の種子の生産等に関する要綱・要領」に基づき、種子生産が行われた。

令和2年産の水稻生育は、収量は作況指数103のやや良であったが、出穂後の高温多照で経過した影響により割れ粳が多発し、斑点米カメムシ害が助長され1等米比率が前年を下回った。

こうした中、「事業運営3カ年計画（平成30年～令和2年）」を基本とし、新型コロナウイルス感染症防止に柔軟に対応しながら、需要に応じた種子・種苗の安定生産供給に向けて関係機関・団体と連携をとりながら、職員が一丸となって鋭意事業の推進に努めたところであり、その概況は次のとおりである。

- 1 水稻・小麦種子については、天候による影響で例年より品質が劣化し調製歩留まりが悪く、一部品種で採種は産マル準種子での確保や計画数量通り確保出来ない品種があり、種子生産現場にとって難しい状況であった。  
また、飼料用米品種の需要は生産計画を上回り転用種子等による確保に努めた。
- 2 りんご苗木については、ジョナゴールド、シナノゴールド等は計画を上回る供給量となったが、りんご改植が低迷していることやりんご以外の一般果樹苗木、緑化花木の苗木供給が伸び悩んだことなどにより果樹全体では計画数量に達しなかった。
- 3 花き種苗は、新品種「いわてEB-3号」と鉢物の「いわて乙女」の需要が伸びたことから供給計画、前年実績を上回った。  
また、グランドカバープランツのイブキジャコウソウは、計画数量、前年実績ともに下回った。
- 4 産米等の品質改善対策事業については、指導機関と連携した稲作技術指導資料の配布及び諸研修会の開催等により、「いわて純情米」の評価向上に向けて取り組んだ結果、令和3年3月末現在のうるち1等米比率は94.7%と1位にランクされた。  
また、(一財)日本穀物検定協会による食味評価においても、特A評価に「銀河のしずく」がランクされた。
- 5 農産物検査事業については、検査員5名体制で産地別、品種別の調製作業の指導及び主要農作物種子を中心とした適正な検査を実施した。  
また、農産物検査員育成研修に職員1名を受講させ、検査員の世代交代に備えた。



## II 事業概要

### A 農産種子事業（公益目的事業）

#### 1 農産種子対策

##### （1）種子場団地の育成

「岩手県稲、麦類及び大豆の種子の生産等に関する要綱・要領」に則して改正された当センターの関係規程や要領に基づき、優良種子の安定確保のため各採種ほ場への巡回指導及び調査等を行うとともに、岩手県種子生産部会協議会とも連携して種子生産者相互の技術向上に向けた取り組みを行った。

また、種子生産助成要領に基づいて採種ほ場の指定看板や各部会活動の活性化に向けた取り組みに対して助成を行った。

##### （2）採種ほ場の設置

採種ほ場設置会議を開催し、県内外の種子需要量や品種別作付動向等を踏まえ、生産計画数量を決定しているが、近年、生産量を削減し残量種子量を圧縮することが出来たことから、令和2年度の採種ほ場設置面積は、水稻・小麦では前年同面積、大豆では300 a増（前年+6%）となった。

〈種子場団地採種ほ場設置状況〉

作物名	生産計画数量(kg)	採種ほ場設置面積(a)	団地別内訳
水稻	1,831,060	42,590	岩手町 3,500 紫波町 8,600 花巻市 7,170 北上市 6,880 奥州市（水沢）8,220 奥州市（江刺）8,220
小麦	306,500	10,900	軽米町 2,900 花巻市 8,000
大麦	2,600	—	（県外委託）
大豆	113,520	5,390	軽米町 1,090 北上市 4,300
小豆	180	12	軽米町 12
ヒエ、はとむぎ等	9,566	865	軽米町 15 花巻市 865

##### （3）生産供給状況

###### ① 水稻種子

令和2年産種子は、ほぼ計画通りの数量が確保できたが、出穂後の高温経過により、籾殻の大きさに比べ玄米の粒厚が厚くなったため、各品種で割れ籾が平年より大きく増加し、全体の約2割は採種ほ場産マル準種子規格となった。

令和3年播種用種子の供給量は、主食用米品種の需要減により前年比4%減少（県内需要3.4%減少）した。品種の動向は、主食用米品種「銀河のしずく」や飼料用米品種「たわわっこ」「つぶゆたか」が増加したが、全体的には減となった。

## 【供給実績（令和3年播種用）】

令和3年5月18日現在（単位：kg）

種 類	生産計画 数 量	生産確保数量			供給数量 (B)	差 引 (A)-(B)	前年比
		県 内	県 外	計 (A)			
うるち	1,571,260	1,561,200	25,080	1,586,280	1,475,800	110,480	96%
もち	148,000	137,000	11,000	148,000	110,480	37,520	93%
飼料用米	111,800	112,360	20	112,380	112,380	0	104%
計	1,831,060	1,810,560	36,100	1,846,660	1,698,660	148,000	96%

※生産確保数量は備蓄種子6,980kgを含む。

## ② 麦類種子

令和2年産小麦種子は、収穫期の長雨により穂発芽被害が発生した。種子調製を吟味したものの、一部品種に被害粒(発芽粒)の混入が散見され、全体の13%は採種ほ産マル準種子での確保となった。麦類種子配付数量は、大麦が増加したものの、小麦需要は減少し全体では前年比91%であった。

## 【供給実績（令和2年播種用）】

令和3年3月31日現在（単位：kg）

種 類	生産計画 数 量	生産確保数量			供給数量 (B)	差 引 (A)-(B)	前年比
		県 内	県 外	計 (A)			
大 麦	2,600	0	3,150	3,150	3,150	0	119%
小 麦	303,900	253,740	750	254,490	210,810	43,680	91%
計	306,500	253,740	3,900	257,640	213,960	43,680	91%

※生産確保数量は備蓄種子41,670kg、転用種子12,000kgを含む。

## ③ 大小豆等種子

大豆種子は天候にも恵まれたことから概ね計画通りの数量が確保出来たが、「シュウリュウ」については種子需要が増加したことから一部転用種子を確保し安定供給に努めた。

雑穀種子については、需要動向を見ながら、備蓄種子や転用種子を含めた供給を実施した。

## 【供給実績（令和3年播種用）】

令和3年5月28日現在（単位：kg）

種 類	生産計画 数 量	生産確保数量			供給数量 (B)	差 引 (A)-(B)	前年比
		県 内	県 外	計 (A)			
大 豆	113,520	124,230	180	124,410	106,230	18,180	99%
小 豆	180	180	0	180	171	9	107%
そば・雑穀類	9,566	7,238	0	7,238	5,560	1,679	61%

※大豆種子確保数量は備蓄種子8,040kg、転用種子2,910kgを含む。

※雑穀種子確保数量は備蓄種子607kgを含む。

## 2 品質改善対策

### (1) 産米品質改善対策

令和2年産米は育苗期の細菌病の発生が懸念されたが、関係機関・団体と連携を密にし、被害は最小限に押さえられた。本田期では出穂後の高温多照で推移したことも影響しカメムシ被害が多発した。うるち1等米比率は令和3年3月末時点で94.7%と全国1位となり、作況指数は103のやや良であった。

気象変動が大きい状況での米づくりとなったが、関係機関・団体と連携を密にしながら天候の影響が最小限になるよう適期管理の情報発信に努めた。その概況は次のとおりである。

#### ① 生産者対象

ア. 資料等の作成、配付による産米改善の推進

「産米品質改善」チラシ 45,000枚（前年53,500枚）

#### ② 指導者対象

ア. 稲作技術対策会議における種子生産情報の提供

7月3日、12月24日、2月10日 延べ約400名参加（一部WEB出席）

イ. 消費地に対する「いわて純情米」のPR

「いわて純情米」パンフレット 5,000部（前年と同じ）

### (2) 麦類等品質改善対策

令和2年10月末現在の普通小麦検査実績は、検査数量が8,118トと前年を大幅に下回り、1等比率も74.9%と前年を約20%下回った。2等以下の主な格付け理由は、形質及び整粒不足によるものであった。

#### ① 資料等の作成、配付による品質改善の推進

ア. 「麦の品質改善」チラシ 1,400部（前年1,500部）

## 3 種子需給調整対策

### (1) 種子備蓄対策

水稻種子については、気象災害等に備え県オリジナル品種を中心にJA全農いわて「絆」倉庫に令和元年産の主食用米品種約100ト、飼料用米品種約11トンを備蓄した。主食用米品種については残量処理を行い、飼料用米品種は種子として供給した。

また、令和3年播種用に向けて、麦類種子は令和2年産52ト、豆類種子は令和元年産10トンを民間業者の倉庫に備蓄している。

## 4 種子事故防止対策

### (1) 水稻採種ほ場病害発生防止対策

イネばか苗病対策は、減農薬栽培地域の種子消毒剤が生物系農薬体系となり、採種ほ場周辺のイネばか苗病発生が懸念されたことから、採種ほ場周辺の育苗巡回や本田の巡回・抜き取り作業を精力的に実施した。

また、種子生産者が巡回した労賃などの経費を事故の未然防止費として補填するとともに、水稻種子の被害粒（割れモミ）や小麦種子の褐変粒（発芽粒）発生により種子生産者に損失が生じたため、規程に従い減収補填を行った。

なお、水稻種子の育苗対策として品質や注意事項を記載したチラシを3万部作成、配付した。

## B 園芸種苗事業（収益事業1）

### 1. 果樹苗木関係

りんご苗木は、国の果樹経営支援対策事業を活用する産地の需要動向を把握し、要望のあった品種の苗木確保に努めた結果「ジョナゴールド」、「シナノゴールド」等は計画を上回った。

また、秋田県の雪害対策支援に、りんご台木約 6,000 本を供給したが、次年度での取り扱いとなり本年度の実績にはならなかった。その他の一般果樹苗木や緑化花木なども伸び悩んだことから、果樹全体として計画を下回った。

〈主要生産・取扱品目〉

りんご苗木	きおう、つがる、紅いわて（岩手7号）、ジョナゴールド、大夢、ふじ、シナノゴールド、はるか 他
一般果樹苗木	ぶどう、もも、なし、くり、うめ、ブルーベリー 他
景観形成緑化花木	ドーダンツツジ、さつき、ツツジ、各種桜、花木 他

### 【供給実績】

令和3年3月31日現在（単位：本）

種類／品種	供給計画	供給数量	計画比	前年比
き お う	1,200	947	79%	132%
さ ん さ	300	102	34%	74%
つ が る	800	559	70%	52%
紅いわて（岩手7号）	4,000	2,450	61%	72%
ジョナゴールド	1,900	2,899	153%	158%
大 夢	100	114	114%	118%
ふ じ	8,000	6,918	86%	95%
シナノゴールド	1,000	1,993	199%	86%
は る か	2,000	1,909	95%	97%
雪 い わ て	200	22	11%	367%
そ の 他	3,500	2,953	84%	82%
りんご苗木 計	23,000	20,866	91%	93%
うちわい性台苗木	22,500	20,725	92%	95%
うち丸葉台 苗木	500	141	28%	23%
りんご台木	6,900	6,550	95%	85%
一般果樹苗木	9,050	6,860	76%	107%
景観形成緑化花木苗木	50	45	90%	13%
苗木 合計	39,000	34,321	88%	93%

## 2 花き種苗関係

### (1) りんどう種苗の供給実績

種子系りんどうは、新品種「いわて EB-3 号」への期待もあり、各品種とも供給数量が増え、前年を上回る実績となった。

栄養系りんどうは、受託品種が減となり前年実績を下回った。

今後、次年度以降の供給拡大に向けて産地の生産動向把握に努め、関係者でその結果を共有しながら取り組むこととしている。

#### 【供給実績】

令和3年3月31日現在 (単位 種子系：mℓ、栄養系：本)

種類／品種 (商標・系統)		供給計画	供給数量	計画比	前年比	
種子系	いわてVEB6号	(いわて夢あおい)	46	73	159%	91%
	キュースト		2	5	250%	—
	いわてVEB-7号	(いわて夢ぎんが)	13	22	169%	105%
	マシリィ		4	0	0%	0%
	マジェル		12	11	92%	24%
	いわてEB-1号	(恋りんどう)	53	72	136%	68%
	いわてEB-2号	(いわて夏のあい)	45	36	80%	120%
	いわてEB-3号	(新規)	80	128	160%	—
	早生種	小 計	255	347	136%	120%
	いわてMB-2号	(いわて晩夏のあい)	15	16	107%	107%
	中生種	小 計	15	16	107%	107%
	ジョバンニ		3	0	0%	0%
	いわてLB-3号	(いわて夢のぞみ)	67	93	139%	107%
	いわてLB-4号		6	14	233%	175%
	いわてLB-5号	(いわて中秋のあい)	55	58	105%	104%
	いわてLB-6号		12	12	100%	109%
	いわて夢みのり		2	7	350%	—
	晩生種	小 計	145	184	127%	112%
	いわて夢みつき		7	6	86%	300%
	アルタ		17	18	106%	100%
	極晩生種	小 計	24	24	100%	120%
いわて乙女		155	215	139%	108%	
鉢物	小 計	155	215	139%	108%	
種子系りんどう	合 計	594	786	132%	114%	
栄養系	鉢物	ももずきんちゃん	2,000	2,000	100%	118%
	受託品種		55,700	54,680	98%	89%
	栄養系りんどう	合 計	57,700	56,680	98%	90%

## (2) グランドカバープランツ等

イブキジャコウソウ種苗は、「食料生産地域再生のための先端技術展開事業（社会実装）」を活用し、県内各地に展示ほを設置し普及を図った。また、多面的機能支払交付金等の活用により、法面の省力管理に取り組む営農組織等に施工のアウトリーチ（出前指導）を行った。

しかし新型コロナの影響から、地域の「共同活動」が制限されたことにより苗需要が大幅に減少した。特に県外の需要が落ち込んだ。

薬用植物は、生薬種苗の県内産地および県外の需要が高まっており、生薬会社と薬用植物種苗生産委託契約を取り交わし、培養苗の生産に取り組んだ。

### 【供給実績】

令和3年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
イブキジャコウソウ	本	35,000	21,050	60%	53%
参考) 想定面積	m <sup>2</sup>	5,600	3,368	60%	53%
薬用植物	本	2,600	2,600	100%	260%

## 3 野菜種苗関係

### (1) 栄養繁殖系野菜種苗

いちご種苗は、安定生産・供給に努め、ほぼ供給計画とおりの実績になった。

他の野菜種苗は、取次供給での対応とした。

### 【供給実績】

令和3年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
北の輝	株	700	520	74%	85%
さちのか	株	1,000	2,120	212%	148%
宝交早生	株	300	194	65%	113%
その他	株	3,000	3,080	103%	63%
いちご苗 計	株	5,000	5,914	118%	83%
にんにく	kg	50	220	440%	733%
ながいも	kg	0	70	—	140%

### (2) 種子繁殖系野菜種苗

カボチャ種苗は、ほぼ供給計画とおりの実績となったが、なばな種苗は、供給計画・前年実績ともに下回った。

### 【供給実績】

令和3年3月31日現在

種類／項目	単位	供給計画	供給数量	計画比	前年比
カボチャ/南部一郎	株	300	293	98%	87%
なばな/はるの輝	ml	2,500	1,648	66%	88%



### C 農産物検査事業（収益事業2）

検査員5名で適正に検査し、種子合格規格の検査数量は被害粒の混入が例年より多く、前年を大きく下回った。

なお、農産物検査員育成研修を職員1名が受講した。

【検査実績】

（単位：kg）

検査種類		R 2年産 検査数量	参考) R元年産 検査数量	前年比
水稻	種子水稻うるちもみ	1,352,040	1,633,720	83%
	種子水稻もちもみ	134,000	134,000	100%
	水稻うるちもみ	314,000	59,880	524%
	水稻もちもみ	0	0	—
	小 計	1,800,040	1,827,600	98%
小麦	種子小麦	166,410	262,470	63%
	普通小麦	33,660	8,340	404%
	小 計	200,070	270,810	74%
大豆	種子大豆	88,680	96,510	92%
	普通大豆	24,600	0	—
	小 計	113,280	96,510	117%
合 計		2,113,390	2,194,920	96%

## D 管理運営

### (1) 健全経営

平成 29 年度に策定した「事業運営 3 か年計画 (平成 30 年～令和 2 年)」に沿った運営を基本とし、「法人 JA ネットバンク」の利用を開始するなど業務の効率化やコスト改善に努めた。公益目的事業では、水稻種子はコロナ禍の影響により主食用米の需要が低下したことから事業収益が落ち込んだ。

一方、収益事業では果樹苗木及びりんどう種子の需要は総じて回復する傾向が見られるもののその動きが弱いことから、前年度を下回る収支となり依然として厳しい状況となっている。

長期預り金 5 億円については、関係団体や証券会社からの情報提供もあり、引き続き利付き国債等で保全管理を行っている。

### (2) 適正な管理運営

公益社団法人として関係法令や諸規程に基づき、役員の補欠選任などの各種手続きを適正に行うとともに、効率的な事業推進に努めた。

リスク管理の対策マニュアルを改正し、種子種苗生産現場で異品種混入の防止や病虫害防除の徹底に努めた。

また、新型コロナウイルス感染症防止対策として、ウェブによる会議を積極的に行うとともに、所内への消毒薬や体温計の設置、大人数での研修会の中止などの対応を行った。

なお、「種苗法改正」による品種表示の変更に取り組んだ。

### (3) 人材育成

人事評価制度の運用により、年度当初に各職員に業務改善目標を設定させ、その達成度を評価して賞与等に反映させる取り組みの中で、業務遂行における自発的な工夫を引き出し、事業運営への意識を高めるとともに、各種研修会への参加などにより業務能力の向上に努めた。

また、定期健康診断や計画的な人間ドックの受診に加え、職場ヘルスアップ講座により職員の健康維持に努めた。

(4) 主要実施及び参加行事

開催月日	行事名	地区名	
令和2年	4月1日	辞令交付 (5/1)	奥州市
	4月7日	岩手県種子条例案策定検討会議現地調査	奥州市
	4月14日	いわての美味しいお米生産・販売戦略推進会議 PT 会議 (7/13、8/4)	盛岡市
		いわて純情米需要拡大推進協議会事務局員会議	盛岡市
	4月16日	岩手県防除所水稻育苗巡回調査 (～5/11、随時)	県内各地
	4月21日	岩手県種子生産部会協議会 三役会議 (10/16)	奥州市、北上市
	4月27日	水稻採種ほ場、周辺ハウス育苗巡回 (～5/8、随時)	奥州市他
	5月12日	いわて純情米需要拡大推進協議会監査	盛岡市
	5月13日	いわて純情米需要拡大推進協議会幹事会	盛岡市
		いわての美味しいお米生産・販売戦略会議幹事会 (7/21、8/25、10/2)	盛岡市
	5月14日	農産物検査協議会幹事会	盛岡市
	5月15日	水稻「金色の風」知事田植え	一関市
		岩手冬恋研究会会議	矢巾町
	5月21日	いわて純情米需要拡大推進協議会	盛岡市
		いわての美味しいお米生産販売戦略会議 (6/15、1/21)	盛岡市
	5月25日	小麦採種ほ場第1期ほ場検査 (6/4)	花巻市、軽米町
	5月26日	農産物検査員育成研修 (～2/8、随時)	矢巾町他
	5月27日	岩手県 J A 農産物検査協議会総会	盛岡市
		令和元年度第4四半期、決算に係る経理監査 (～5/29)	盛岡市ほか
	6月1日	令和元年度実績に係る内部監査	奥州市
	6月2日	監事による監査	盛岡市
	6月3日	第2先端プロ:イブキジャコウソウ施工指導 (～6/23、随時)	福島県他
	6月5日	岩手県種子生産部会協議会第1回理事会、監査会	花巻市
	6月12日	役員推薦会議 (書面議決)	
	6月16日	令和2年度第1回理事会	盛岡市
		小麦採種ほ場第2期ほ場検査 (7/2)、原種 (6/29)	花巻市、軽米他
	6月22日	岩手県種子生産部会協議会総会	花巻市
	6月29日	(一社)岩手県農林漁業団体役員連盟分会長会議 (1/21)	奥州市、盛岡市
	6月30日	第41回通常総会	盛岡市
		令和2年度第2回理事会	盛岡市
		(公社)岩手県農畜産物価格安定基金協会総会	盛岡市
		(一社)岩手県農業会議総会 (書面議決)	
		(一社)岩手県産業会館総会 (委任状)	
水稻採種ほ場周辺バカ苗巡回 (～8/5、随時)		岩手町他	

開催月日	行事名	地区名	
令和2年	7月3日	稲作技術対策会議 (12/24、2/10)	北上市
	7月9日	岩手県農業気象協議会総会 (書面議決)、幹事会	北上市
	7月14日	園児ブルーベリー摘み取り体験 (7/18、20)	奥州市
	7月15日	令和2年産小麦検査程度統一会	矢巾町
	7月16日	稲、麦及び大豆の種子検査員研修会	北上市
	7月22日	(一社)岩手県農林漁業団体役員連盟総会 (書面議決)	
		農産物検査員技能確認会 (7/29)	矢巾町、奥州市
	7月28日	水稻採種ほ場第1期ほ場検査 (~8/11、随時)、原種 (8/11)	岩手町他
	7月31日	かけはし交流協会理事会	盛岡市
		大豆採種ほ場第1期ほ場検査 (8/4)、原種 (8/7)	軽米町、北上市
	8月6日	令和2年度第一四半期に係る経理監査 (8/7、11)	盛岡市、奥州市
	8月19日	小麦種子農産物検査 (~9/11、随時)	花巻市、軽米町
	8月20日	種子価格設定委員会 (麦類の部)	盛岡市
		麦類採種ほ設置会議	盛岡市
	8月28日	国内産農産物検査に係る検査精度向上研修会	盛岡市
		水稻採種ほ場第2期ほ場検査 (~9/10、随時)、原種 (9/8)	岩手町他
	8月31日	岩手県果樹農業振興計画の策定別意見交換会	奥州市
	9月3日	令和2年度岩手冬恋研究会第2回役員会	矢巾町
		小麦原種生産物検査立会確認	北上市
	9月5日	岩手県農業研究センター一般公開デー出店	北上市
	9月9日	岩手県農業研究センター試験研究会議 (~9/10)	北上市
	9月14日	水稻種子調製指導 (~1/8、随時)	紫波町
	10月2日	令和2年産検査程度統一会	矢巾町
	10月15日	大豆採種ほ場第2期検査 (10/21)	北上市、軽米町
	10月16日	令和2年産水稻種子現物品検討会	北上市
	10月23日	岩手県育成りんどう有望系統現地評価会	北上市
	10月31日	岩手県立農業大学校祭出店	金ヶ崎町
	10月19日	水稻種子農産物検査 (~1/28、随時)	岩手町他
	10月27日	令和2年度第2四半期に係る経理監査 (10/29、11/2)	盛岡市、奥州市
	11月5日	インフルエンザ予防接種 (~11/6)	奥州市
	11月9日	健康管理講座	奥州市
	11月10日	園芸作物種子種苗価格設定会議	北上市
	11月12日	令和2年度第3回理事会	盛岡市
	11月12日	岩手県種子生産部会協議会第2回理事会	盛岡市
11月24日	水稻種子価格設定委員会 (書面)		
11月27日	令和2年産大豆検査程度統一会	矢巾町	
12月4日	全種協実務担当者会議 (WEB)		
12月7日	病虫害防除実績検討会 (12/16)	北上市	
12月8日	令和2年度臨時総会 (報告の省略)		
12月16日	大豆種子調製指導 (~3/5、随時)	北上市、軽米町	

開催月日	行 事 名	地区名	
令和3年	1月6日	試験研究推進会議第2回外部検討会議（～1/8）	北上市
	1月21日	新技術・普及活動検討会（1/28）	北上市
	1月27日	改正種苗法説明会（WEB、2/9）	北上市
	1月28日	農産物奨励品種検討会議	盛岡市
	2月5日	種子事故防止委員会	盛岡市
	2月8日	稲作コスト低減研修会	北上市
	2月15日	水稻採種ほ設置会議	北上市
	2月15日	令和2年度第3四半期に係る経理監査（～2/17、18）	盛岡市、奥州市
	3月8日	大豆種子農産物検査（～3/31、随時）	北上市、軽米町
	3月12日	（一社）岩手県農業会議定期総会（書面議決）	盛岡市
	3月19日	果樹事業に係る担当者会議	滝沢市
	3月25日	令和2年度第4回理事会	盛岡市

(5) 主な処理事項

1) 総会

○ 第41回通常総会

期日：令和2年6月30日

場所：岩手県産業会館 7階 ホール

総 会 日 現 在 会 員 数	5 1	
出席会員数	本人出席数	1 3
	委任状出席数	3 8
	計	5 1

(議決事項)

- 第1号議案 令和元年度事業報告及び収支決算の承認について
- 第2号議案 分担金の額及びその納入方法について
- 第3号議案 役員報酬の決定について
- 第4号議案 補欠選任に係る理事の選任について
- 第5号議案 任期満了による監事の選任について

(報告事項) 令和2年度事業計画及び収支予算について

○ 令和2年度臨時総会（報告の省略）

期日：令和2年12月8日

総 会 日 現 在 会 員 数	5 1	
出席会員数	同 意 書	5 1
	計	5 1

(報告事項) 令和元年産種子の最終供給報告について

## 2) 理事会

### ○ 第1回理事会

期日：令和2年6月16日

場所：岩手県産業会館5階 J A岩手県五連特別会議室

(議決事項)

- |       |                           |
|-------|---------------------------|
| 第1号議案 | 令和元年度事業報告及び収支決算の承認について    |
| 第2号議案 | 分担金の額及びその納入方法について         |
| 第3号議案 | 役員報酬の決定について               |
| 第4号議案 | 補欠選任に係る理事候補者の承認について       |
| 第5号議案 | 任期満了による監事候補者の承認について       |
| 第6号議案 | 第41回通常総会の開催時期・議案等の決定について  |
| 第7号議案 | 令和2年度事業計画の修正及び収支予算の補正について |

### ○ 第2回理事会

期日：令和2年6月30日

場所：岩手県産業会館5階 J A岩手県五連特別会議室

(議決事項)

- |       |                            |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 理事長1名、副理事長1名、専務理事1名の選定について |
| 第2号議案 | 常勤理事の月額役員報酬の決定について         |

### ○ 第3回理事会

期日：令和2年11月12日

場所：岩手県産業会館5階 J A岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告)

令和2年度上期の概況について

- (協議事項)
- |     |                        |
|-----|------------------------|
| (1) | 令和2年度下期事業推進について        |
| (2) | 満期償還による長期預かり金の運用方針について |

(議決事項)

- |       |                      |
|-------|----------------------|
| 第1号議案 | 令和元年産大豆種子の最終供給報告について |
| 第2号議案 | 諸規定の一部改正について         |

### ○ 第4回理事会

期日：令和3年3月25日

場所：岩手県産業会館5階 J A岩手県五連特別会議室

(職務の執行状況報告)

令和2年度事業概要及び収支決算見通しについて

(議決事項)

- |       |                            |
|-------|----------------------------|
| 第1号議案 | 事業運営3カ年計画(R3~R5)(案)の策定について |
| 第2号議案 | 令和3年度事業計画及び収支予算の設定について     |
| 第3号議案 | 諸規定の一部改正について               |

### 3) 監査会

#### ○ 監事による監査

期日：令和2年6月2日

場所：盛岡市「岩手県自治会館、こずかた税理士法人事務所」  
一関市「JAいわて平泉本店」

(監査事項)

令和元年度事業報告及び収支決算について

#### ○ 経理に関する監査

(1) 令和2年1月1日から令和2年3月31日までの経理

監査実施者 監事 柏葉祐一

期日及び場所

令和2年5月27日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和2年5月28日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和2年5月29日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(2) 令和2年4月1日から令和2年6月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和2年8月6日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和2年8月7日	奥州市	種苗センター研修室
令和2年8月11日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(3) 令和2年7月1日から令和2年9月30日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和2年10月27日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和2年10月29日	奥州市	種苗センター研修室
令和2年11月2日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

(4) 令和2年10月1日から令和2年12月31日までの経理

監査実施者 監事 高橋敏男

期日及び場所

令和3年2月15日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所
令和3年2月17日	奥州市	種苗センター研修室
令和3年2月18日	盛岡市	こずかた税理士法人事務所

#### ○ 業務規程による内部監査

監査実施者 専務理事 千葉 泰弘

期日：令和2年6月1日

場所：奥州市 種苗センター役員室

(監査対象)

令和元年度事業実績及び収支決算について

(6) 役員の状態

区 分	前年度末現在	本年度就任	本年度退任	本年度末現在
理 事 長	1	1	1	1
副 理 事 長	2	1	1	2
専 務 理 事	1	1	1	1
常 務 理 事	0	0	0	0
理 事	7	3	3	7
監 事	3	1	1	3
計	14	7	7	14

(7) 職員の状態

区 分	前年度末現在	本年度採用	本年度退職	本年度末現在
事 務 局 長	1	0	0	1
職 員	7	1	1	7
計	8	1	1	8



### Ⅲ 事業報告の附属明細書

定款第42条第2号に規定する事業報告の附属明細書については、以下のとおりである。

#### 1 代表理事及び業務執行理事に係る他の公益法人との兼任状況

令和3年3月31日現在

区 分	氏 名	兼職先法人	兼職の内容
理事長	小野寺敬作	公益社団法人岩手県農畜産物価格安定基金協会	会長理事

#### 2 役員に対する報酬支払状況

区 分	総会で承認された 役員報酬限度額	令和2年度に支払われた 役員報酬額
理 事	10,000,000 円	4,683,800 円
監 事	1,000,000 円	350,000 円
合 計	11,000,000 円	5,033,800 円

#### 3 事業実施状況に係る補足事項

##### (1) 公益目的事業

- 1) 令和2年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子買上配付実績数量
- 2) 令和2年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子場別買上配付実績数量
- 3) 令和2年度（令和3年播種用）水稲種子の配付先別数量
- 4) 令和2年度麦、大小豆種子の配付先別数量
- 5) 令和2年度そば・雑穀種子の配付先別数量
- 6) 種子更新率の推移（水稲、小麦、大豆）
- 7) 令和3年度水稲、麦、大小豆、そば・雑穀種子生産計画
- 8) 令和3年度水稲、麦、大小豆種子場別生産計画
- 9) 令和3年度（令和4年播種用）水稲種子の申込先別数量
- 10) 令和3年度大小豆種子の申込先別数量
- 11) 令和3年度（令和4年播種用）雑穀種子の需要見込み数量と種子生産計画

##### (2) 収益事業

- 1) 令和2年度果樹苗木供給数量
- 2) 令和2年度花き・野菜種苗供給数量

（詳細は別冊の「種子種苗取扱補足資料」のとおり）